



## 1年「SP科学」“科学成果を伝え考える” ～ピクチャーゲーム&質問ゲーム～

5/24(金), 27(月)の「SP科学」では, それぞれ「ピクチャーゲーム」と「質問ゲーム」を実施しました。「ピクチャーゲーム」は, 単純なことでも言葉だけで説明することがいかに難しいかを体験し, どのようにすれば相手に伝えられるかを考えることを目的としてい



ます。また, 「質問ゲーム」は, 自分に必要な情報を他の人から引き出すことがいかに難しいかを体験し, 結果から次の考えを導き出せるようになることが目的です。



生徒たちはゲームの趣旨をよく理解し, 大変楽しそうに取り組んでいました。今回経験したことを, 今後行う探究活動における成果発表の際などに役立てていって欲しいと思います。

### 生徒の感想 (原文のまま抜粋)

- 自分が必要な情報を引き出すための質問を考えることが, とても難しかった。相手に自分が思っていることを正確に伝えたり, 相手が言いたいことを理解するなど, これまで余り意識していなかったが, 実はとても難しいことだと感じた。
- ピクチャーゲーム, 質問ゲームを通じて, 的確に指示・質問をすることの難しさを改めて感じた。ピクチャーゲームでは, 特に自分の伝えたいことを言葉だけしか使えず, 難しく, 人によってとらえ方は様々であることを実感した。
- 自分では『伝わっている』と思っていても, 実際には相手に全く伝わっていないことも多かった。人に何かを伝えるときには, 自分自身の感覚(例えば, 『大きい・小さい』など)より, 誰もが分かるような具体的に説明をすることが大事だと分かった。

